



松田達之 議員

い草変色被害への緊急対応を

松田 5月11日の新聞報道に出ていました。投与農薬による先枯れや成長遅れなどのい草変色被害が出ています。氷川町においては、30戸余りの被害農家となっています。かなりの打撃を受けていますが、融資等の考えが、融資等の考えがないかお尋ねします。

農業振興課長 昨年二毛作用に植えた水稲の箱苗の消毒剤として使用した新薬が原因だと言われています。現在JAで所得補償等の検討がなされていますので、その交渉状況によると思っています。



産地のい草を守るために

融資等については、い草の収穫状況により対策会議の中で補償額や融資について検討されていくものと考えています。

松田 被害農家からの代替え地要請等があった場合どの様に対応されるのか。

農業振興課長 5月23日に設置されたい草田被害対策本部でも代替地要請対策について話し合いがなされました。本町としては、今後、対策本部と一体となり、また農業委員会と連携を図りながら取り組みを行いたいと考えています。

松田 農家への補償については、農協や経済連では対応できないと思いますので、全国農業協同組合（全農）で対応してもらいたい。また、被害農家の状況を調査し、補償や融資に氷川町としても頑張って頂きたい。

松田 農家が元気を取り戻す農業政策については、米やい草中心の農業経営から施設園芸作物への転換が進められ、作物の冠水が心配されています。これらの被害を無くすために、農業用排水路の整備が急務と考えられますが、どの様に対応されるのか。

農地整備課長 竜北地区圃場整備事業の農業用排水路は土水路で、築40年近く経ち、老朽化、農家の高齢化、後継者の減少及び地域の混住化が進み、排水路の維持管理が困難になってきています。平成22年度に氷川町で排水実態調査を行い、その結果を基に、平成23年度に熊本県で排水対策事業化基礎調査を実施しました。本年度は、土地改良事業の事業管理計画に排水路整備計画を載せたところです。現在、熊本県と協議を行っていますので、今後は関係農家及び土地改良区と合意形成を図り

農家が元気を取り戻す 農業対策を

ながら事業化を進めていきます。

松田 排水問題の一般質問は一度目になりましたが、最近では、集中豪雨等により県道から上の排水路はごも潰れています。鹿児島本線の上の排水路もJRに雑草処理の申請をされていないのではないですか。

農地整備課長 現在、JRとの協議中でJRの許可が下りれば即座に実施したいと思っています。

町長 実態もきちんと把握しておりますし、事業化に向けた取り組みも進めています。役場前の幹線排水路も浚渫いたしました。沖塘から排水機場までの排水路も浚渫しています。現在事業化に向けて打ち合わせを行っています。



冠水した水田

ですが、これはやっぱり一足飛びには出来るものではありません。今、一生懸命取り組んでいますのでご理解ください。

松田 県道より上の所に氷川まで排水路を整備し排水機場を一ヶ所設置すれば、冠水の心配はなくなると思いますが、そのような検討をするべきだと考えますが如何ですか。

農地整備課長 排水機場を上流に造ると効率が悪く、上流は冠水しなくても下流が湛水したままになります。高さ関係から見ても島地に排水機場の設置は如何なものかと思っています。

松田 排水路整備は、農家全員の要望だと思しますので、是非、町長にも頑張ってもらいたい。

熊本県の産業を守る 対策を国会へ要望

5月30日から31日にかけて県議会農業振興議員団、八代市農業振興議員連盟、氷川町（立原議員、永田副議長が参加）JAやつしろ、県い業生産販売振興協会の各代表11名と、随行員として県の農産課長他4名で「熊本県い産業を守る対策についての提案」を農林水産省生産局、食料産業局と財務省関税局、消費者庁に要望活動を行いました。

農林水産省ではJA八代い業部会長下永さんから緊急事項として、八代市と氷川町では昨年、農家115戸が109haのい草田で二毛作用に植えた水稲の苗箱の消毒に特定の農薬（新薬）をしい草の変色被害が確認された。被害補償や次年度の

町村議会議長 副議長研修報告

去る5月29日から30日にかけて第37回町村議会議長・副議長研修会が東京メルパルクホールで開催され、笠原議長、永田副議長が参加した。

今後の町村議会あり方と自治制度についての講演と、町村議会活性化事例が発表された。

埼玉県嵐山町議会、長島議長から「わが町の議会活性化への取り組み」と題して、一般質問は対面方

務省関税局、消費者庁に要望活動を行いました。

農林水産省ではJA八代い業部会長下永さんから緊急事項として、八代市と氷川町では昨年、農家115戸が109haのい草田で二毛作用に植えた水稲の苗箱の消毒に特定の農薬（新薬）をしい草の変色被害が確認された。被害補償や次年度の

式で制限時間は60分を試行運用として100分に延長されたこと、答弁書の配布を質問者へ直前に配布すること、執行側に反問権を付与すること等であった。また、議員の充て職を認めないこと。会議出席の費用弁償、旅費の廃止。議案審議は特別委員会を設けて行う等と発表された。

○種苗法に基づく育成者権については、実行性の高いものに改善される保護強化を図ること。

○産業界で検討中の「国産産品の表示」を推進するため、産品QRコードタグを全国、消費者へ向けて周知啓発の支援を行うこと。

○国内産品の需要拡大のため公共施設での国産産品による張替の推進。

○いぐさハーベスタの製造中止に伴い、技術移転のための試作機製造

への支援強化、い草乾燥施設の省エネ対応型への転換、産品の品質向上のための織機の機能向上に対する支援を行うこと。

以上のことで意見交換を行いました。主な答弁は、違法輸入に対するは、DNA鑑定による識別技術を用いて検査をする。種苗法については品種保護Gメンと税関が連携して強化を図る。「ひのみどり」の育成者権は熊本県であるが、育成者権を侵害した者は種苗法で、育成者侵害品を輸入した者は関税法による法律違反となり法的措置として刑事罰（10年以上の懲役又は、併科一千万円以下の罰金）を科せられる場合があることとした。生産局長の締め言葉でも日本独自の歴史、伝統文化であるい草・畳を守るため八代地域のい草生産地が無くなるように支援して行くこととした。

主な議案に対する議員の態度

| 議員名 | 笠原一議長 | 永田義昭議員 | 坂本悦男議員 | 片山裕治議員 | 有田芳人議員 | 吉川義雄議員 | 上田健一議員 | 上田俊孝議員 | 松田達之議員 | 江崎 悟議員 | 田中照男議員 | 三浦賢治議員 |
|---|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 竜北東小学校校舎耐震工事及び大規模改造工事請負契約の変更 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成24年度氷川町一般会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ |
| 消費税税率引き上げに反対する意見書を求める陳情 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 尖閣諸島をはじめとする我が国の領土領海を守る処置を速やかに求める意見書提出を求める請願 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 江崎悟議員の辞職勧告に関する請願 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 上田俊孝議員に対する懲罰勧告 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 上田俊孝議員に対する懲罰の件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| TPP(環太平洋経済連携協定)についての関係国との協議に関する意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 消費税税率引き上げ反対を国に求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 江崎悟議員に対する議員辞職勧告決議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○は賛成、●は反対、-は、採決に加わっていません。